

郡山市ゲリラ豪雨対策9年プラン 2014(平成26)年度～2022(令和4)年度

2022.1.20
経営管理課

◆平成22年7月6日 ゲリラ豪雨発生

郡山駅周辺で1時間あたり74mm

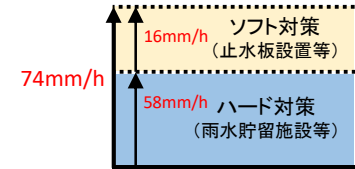
被害状況: 床上浸水 62戸 床下浸水141戸

◆平成26年9月9日 国の「100mm/h安心プラン」登録

(令和3年3月末時点: 全国24か所、東北地方1か所)

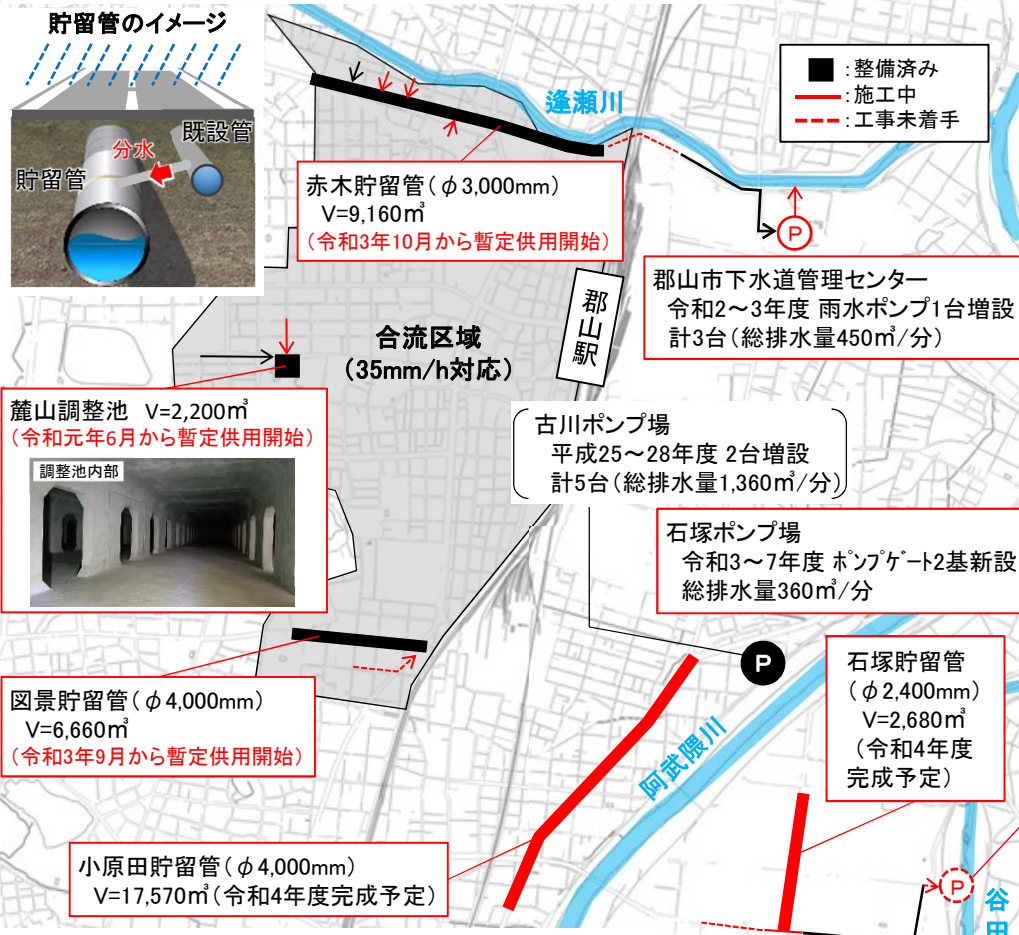
・河川事業(国・県・市)と下水道事業(市)が連携

・74mm/hの降雨に対し床上浸水を防ぐ



郡山市の下水道事業 貯留施設 (貯留量合計38,270m³)

令和3年12月現在



※雨水貯留施設本体の工事了り予定時期を表示している。
※郡山中央工業団地内において、石塚樋門・ポンプゲートは、郡山市ゲリラ豪雨対策9年プランとは別に雨水対策整備(浸水対策)事業として整備を進めるもの。

浸水対策の効果

麓山調整池(令和元年6月18日から暫定供用)

令和元年5月15日(水)

10分間雨量20mm
1時間雨量33mm

通行止め1箇所



令和元年6月23日(日)

10分間雨量18mm
1時間雨量33mm

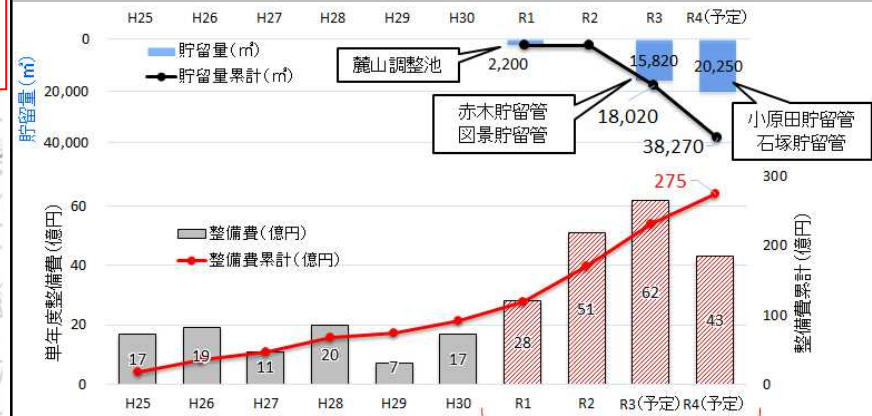
通行止め0箇所

同程度の雨だったが浸水が軽減



麓山調整池の供用開始後

下水道関連事業費(雨水)と雨水貯留量の推移(H25年度以降)



※決算統計から作成
※H30年度以前は郡山市ゲリラ豪雨対策9年プラン以外の事業費も含んだ決算額

郡山市ゲリラ豪雨対策9年プランの事業費のみ計上 (R3年12月現在の見込額)